

大林道路
福本社長

災害ゼロへ気持ち新た

大林道路の福本勝司社長は 北支店管内の福島県郡山アス
4日、1日から始まった全国 ファルト混合所を皮切りに舗
労働衛生週間に合わせて、東 装工事現場や宮城県内で進む



施工現場の安全パトロールを実施した〓写真。

パトロールで福本社長は、「第3四半期を迎え、気持ち新たに労働災害ゼロを目標に日々作業をしてほしい。現場は事前の準備と作業手順の

確認が第一だ。毎日、安全に仕事を終えて全員が家路につき、翌朝明るい気持ちで出勤することが安全の原点であることを肝に命じてほしい」と指示した。

同社では10月から3カ月間、「見せまます品質、守ります安全」をテーマに年末労働災害ゼロキャンペーンを展開しており、社員の安全意識の浸透を目指して全職員を対象にブルゾンを配布して機運を高めている。福本社長は「ブルゾンを着るたびに道をつくる当社の仕事を思い出してほしい。職員全員が気持ちを1つに意識を高めることが安全な現場をつくる」と語った。

